

令和4年度第1回東松島市総合教育会議議事録

日 時 令和4年8月18日（木）午後3時から午後4時30分

場 所 東松島市役所 3階 301会議室

出席者 東松島市長 渥美 巖  
東松島市教育委員会 教育長 志小田 美弘  
東松島市教育委員会 教育委員 木村 和彦  
東松島市教育委員会 教育委員 福田 ゆかり  
東松島市教育委員会 教育委員 鹿野 あい子  
東松島市教育委員会 教育委員 松岡 勝久

傍聴者 4人

次 第

1 開会

2 あいさつ 東松島市長 渥美 巖

3 議題

(1) 報告事項

- ①全国学力・学習状況調査結果及び本市の学力向上の取組について
- ②教育課程特例校制度（小学校低学年からの英語活動）について
- ③令和4年度教育関係事業について
- ④新型コロナウイルス感染者数の状況について

(2) 協議事項

- ①小中連携教育の取り組みについて
- ②デジタルメディア・コントロール チャレンジ「東松島ゴール」について
- ③学校給食費について

(3) その他

- ①矢本横穴出土（革帯一式）の市指定文化財の指定について

4 閉会あいさつ 東松島市教育委員会教育長 志小田 美弘

5 閉会

## 事務局

ただ今から、令和4年度第1回東松島市総合教育会議を開会いたします。開会にあたりまして、渥美市長からご挨拶を申し上げます。

## 渥美市長

皆さん、こんにちは。令和4年度第1回東松島市総合教育会議ということで、教育委員の皆さんにお集まりいただき、副市長、総務部長始め市長部局と教育部長始め教育委員会の職員が集まり、一緒に東松島市の教育について議論する会議となっています。東松島市では令和3年度から令和7年度までの東松島市第2次総合計画後期基本計画を策定しており、その中での将来像は「住み続けられ持続・発展する東松島市—地方創生のトッランナーをめざす—」としており、その下に基本理念として3本柱があり、その中に「地域全体で支える学びと子育て環境の充実」を入れており、5つのまちづくりの方向性の中の一つとして「次代を担う人材を育む学びと文化・スポーツのまち」ということで、今後令和7年度までの本市の教育について、しっかりとこの中に位置づけております。私も教育には最大限予算の許す限り、思い切ってお金をつぎ込んで、次代を担う子ども達が、東松島市で勉強してよかったと思えるような環境にしたいと思って取り組んできています。また9月7日からは市議会定例会が開催され、令和3年度の決算や令和4年度の補正予算の審議を行っていただく予定です。現在の最大の課題は、新型コロナウイルス感染予防であり、一昨日はこれまで最高の92人が感染し、昨日は81人が感染しており、以前は50人以上の感染はあまりありませんでしたが、現在はこのような状況で非常に心配している状況です。教育長とは毎週月曜日に三役会議で小中学校での感染状況について報告いただいています。現在は夏休み期間中ですので、家族内感染が多い状況です。また、以前は10歳未満の感染が多かったのですが、最近は20歳代から40歳代まで満遍なく感染している状況です。以前は3回ワクチンを接種している方の感染は低かったようですが、今は3回接種しても感染している方もおります。先日、石垣クリニックの先生からのお話しでは、3回接種している場合の効果は大きいということでしたし、4回目については重症化予防に効果的であるとのことでした。本市では、昨日から防災行政無線の内容を見直し、ワクチン接種をお願いしますと、一歩踏み込んだ内容で接種をお願いしている状況です。本日は報告事項4件、協議事項3件、その他1件ございますので、しっかりと教育委員の皆様と意見交換することで、本市の教育行政全般がレベルアップし、子ども達のプラスになりますので、本日はどうぞよろしく願いいたします。

## 事務局

それでは議題に入ります。ここからは、東松島市総合教育会議運営要綱の規定に基づき、渥美市長を議長として進行します。渥美市長よろしく願いいたします。

## 渥美市長

それでは、要綱の定めるところによりまして、議長を務めさせていただきます。よろしく願いいたします。早速議題に入ります。お手元に配布の次第に沿って進めます。

はじめに、議題（１）報告事項、①全国学力・学習状況調査結果及び本市の学力向上の取組について、事務局から報告をお願いします。

#### 事務局

教育総務課から資料 1 ページから 2 ページの説明。

#### 渥美市長

ただ今の説明に対して、委員の皆様から何かご質問ございませんか。

学力問題は、市議会から質問を受けますので、委員の皆様から率直な意見を出していただき、教育長からも今年度の結果に対しての考え方を述べていただきたいと思います。

#### 木村委員

結果から申しますと、若干平均を下回っておりますが、向上の途上かなと思います。夏季休暇も 4 日減らして取り組んでいただいていることは非常にありがたいと思っていますし、コロナも影響しているのかなと思います。長い期間で行政と保護者が一体となって子ども達の学力向上に取り組んでいく姿勢がすごく大事ではないかと思います。短期的にすぐできるものではないと思いますので、微力ではありますが向上していることは良い傾向にあると思いますし、この活動を長く続けていけたらと思います。

#### 鹿野委員

とても見やすい折れ線グラフを提示いただきましたが、この折れ線グラフからは、宮城県、全国、東松島市の差があるように見えますが、どの程度の差があるのでしょうか。また、全国学習状況調査から「将来の夢や目標を持っていますか」というところは非常に上がっています。これは、今まで先生方が一生懸命取り組んだ努力が報われ来つつあるのかなと思いますが、いかがでしょうか。

#### 事務局（教育総務課）

正答率の件ですが、ここで言う 1 ポイント差は問題数の正解で言いますと、0.21 問に満たないくらいの差になります。問題数は 14 問から 16 問のうちの正答率ですので、1 問の差は正答率から結構な差として表れますが、本市のほとんどの教科では 1 問以内となっています。あと 1 問正解すれば全国に近くなりますので、正答率だけの差でポイントが開いているように見えますので、そこをなんとかがんばっていきたいと思っています。また、「将来の夢や目標を持っていますか」についてですが、コロナで対外的なものが縮小や中止となっている中で、各学校で極力中止をしないで、いろいろな対外的なものに触れる機会を昨年度から設けており、外部の方とも触れ合う機会も多くなっておりますので、そういったことで、子ども達の視野を広げる機会になっているのではないかと思います。将来の夢や希望を持っている子ども達が多くなっていますので、夢を叶える部分と学習の部分を結び付けてあげることで、より良い結果が出てくるのではないかと思います。

渥美市長

教育長から、何かございますか。

志小田教育長

今、担当から説明申し上げたとおりですが、全国学力・学習状況調査は、数字で出てきますので、数字の読み取りとしての報道では、何ポイント差という表現になりますが、問題とすれば0.1問、0.2問の差であります。もちろん市長とも話しをしますが、何ポイントであろうが低くてもいいとは思っていません。いずれ上げていかなければならないと思っています。ただ学力は非常に幅が広くて、見える部分もありますが、なかなか見えない、見づらい部分もあります。見える所だけにスポットを当て上げていくやり方をしますと、教育としては非常にバランスが悪くなり、骨太の教育にはならないと思います。子どものやる気や自己肯定感、生活を整えることや読書習慣、早寝早起き、朝ご飯を食べることなど、生活習慣を含めて整えていくことで結果的に数値が上がっていくことになると思っています。いろいろと大変なお子さんもおりますが、しっかりと子どもを支えていく取り組みの中で、結果を出していきたいと思っています。デジタルメディアコントロールの取り組みや、本日石巻かほくにも取り上げていただきましたが、インターンシップで、子ども達の自己肯定感を育むことをしっかりやりながら、骨太の教育を進めていきたいと思っています。若干時間をいただくところはあるかもしれませんが、数値は数値として改善傾向にありますので、油断せずによりしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

渥美市長

この件については、よろしいでしょうか。次に、報告事項、②教育課程特例校制度（小学校低学年からの英語活動）について、事務局から報告をお願いします。

事務局

教育総務課から資料3ページから4ページの説明。

渥美市長

ただいまの説明について、ご質問ございますか。

このことについては、教育長にお願いし、本市も国際化に対応できるようにということで、1年でも1校でも早くということで、今回2校特例校となっています。教育長、来年度の考えも含めてをお願いします。

志小田教育長

基本的には増やしていきたいと思っています。申請後に文部科学省が認定しますので、体制作り、人的なところが必要になってくると思います。小学校の教員は英語免許を持っていませんので、そこをサポートする体制づくり、カリキュラム作成を含めて進めていきたいと思っています。中学校の英語に向けた動機付け、いわゆる英検が子どもたちのモチベーションを上げていく取り組みも進めていけたらと思います。予定ではありますが、

そのような考えであります。

#### 松岡委員

素晴らしい取り組みだと思いますが、おそらくこれは英検合格のために取り組むカリキュラムだと思います。外国の方と話す際には、hello、how are you などは使わないので、活きた英語を習うとなると、違うカリキュラムを用意したほうがいいのかと思います。英検合格のためであれば、これでよろしいと思います。

#### 渥美市長

ただ今の意見については、事務局いかがでしょうか。

#### 事務局（教育総務課）

委員さんのおっしゃるとおりだと思いますが、まずは始めの一步ですので、こういったところから入っていきたいと思っています。ALTも参加しながら、ネイティブな部分に触れさせる機会も徐々に増やしていきたいと思っています。

#### 木村委員

先月、イングリッシュキャンプに参加させていただきましたが、非常に子ども達は英語に親しんで、コミュニケーションを取りながらやっていたので、ああいう活動をもっと、これに加えてやっていただけるとありがたいと思います。

#### 事務局（教育総務課）

当日、木村委員と鹿野委員には突然ですが自己紹介を英語で行っていただき、ちょっとドキッとさせる場面もありましたが、今のお話しのとおり、子ども達はいきいきと活動しておりました。ALTの先生方にも関わっていただき、ピザを焼いたり、山を登ったりという活動の中で英語を使う経験ができたということは、非常に大きな機会でしたので、今後も何回かイングリッシュキャンプは予定しておりますので、子ども達ももっともっと、いきいきと活動できるような働きかけをしていきたいと思っています。

#### 渥美市長

ほかの委員さんから質問はありませんか。ないようであれば、次に、報告事項、③令和4年度教育関係事業について、事務局から報告をお願いします。

#### 事務局（教育総務課）

資料5ページから6ページの説明。

#### 渥美市長

ただ今の説明については、よろしいでしょうか。今度の9月補正分は今後報告させていただきますので、今回には含まれておりません。

よろしければ、報告事項、④新型コロナウイルス感染者数の状況について、事務局か

ら報告お願いします。

事務局（教育総務課）

資料7ページの説明。

渥美市長

新型コロナウイルス感染者数の状況ですが、これまでの学校の休校や学級閉鎖について、付け加えることがあればお願いします。

事務局（教育総務課）

4月上旬に何校か学級閉鎖がありましたが、それ以降はございません。

渥美市長

委員の皆様から、ご質問ございますか。

木村委員

症状はどの程度のものなのでしょうか。わかる範囲で教えていただければと思います。

事務局（教育総務課）

最近が高熱、38度や40度の熱が出ている子が多いようです。また、喉の痛みの症状が多く見られています。

木村委員

重症化についてはどうでしょうか。

事務局（教育総務課）

重症化の報告は入っていません。

渥美市長

他にございますか。

鹿野委員

小学校と中学校を比べますと、やや小学校が感染する児童が多いように見えますが、何か原因があるのでしょうか。

事務局（教育総務課）

推測になりますが、ワクチンの接種率ということが関係しているのではないかと思います。やはり中学生の方が接種率が高くなっていますので、そのことが関係しているのではないかと思います。

鹿野委員

接種率の原因として、保護者が拒否しているものなのか、どうしてもワクチンを接種できない状況の子どもさんがいるために受けていないのか、いろいろあると思いますが、いかがでしょうか。

事務局（教育総務課）

そこまで把握はしておりません。

小学生は30%前後だったかと思いますので、委員さんがおっしゃる、体に何かあって打てないということではなくて、意識的なものではないかと思います。調査したものではありませんので、断言はできませんが、副反応に対しての敬遠などがあるのではないかと思います。

鹿野委員

先ほどの市長からのお話しにもありましたが、市での放送内容を変えて接種をお願いしているとのことでしたので、もう少し保護者の方が納得して、安心して接種できるような提示をしてあげたらいいのかなと、何か方法がないのでしょうか。

渥美市長

これについては、これまで市報等でお知らせしている内容について、総務部長説明をお願いします。

事務局（総務部長）

児童生徒向けにつきましては、市の広報紙をとおして桃生郡医師会の先生からワクチンの有効性について伝えていただく活動を行っております。また、学校でもチラシを配布していただいております。お子さん本人というよりも、ご家族に高齢者がいた場合のリスクを考えた上での接種をお願いしたいと広報でお知らせしています。

渥美市長

以上でよろしいでしょうか。報告事項はここまでとなります。次に、(2) 協議事項  
①小中連携教育の取り組みについて、事務局から説明をお願いします。

事務局（教育総務課）

資料9ページから10ページの説明。

渥美市長

ただ今、小中連携教育について具体的には、中総体の壮行式を6年生の子ども達が見学することで、中学校への憧れといいますか、早く行ってみたいなと思える素晴らしい取り組みだったのではないかと思います。何か委員の皆様からご質問ございますか。

福田委員

たくさんの取り組みをお聞かせいただき、子ども達にとってはかなり、前向きだったり、近い将来中学校への入学が小さなステップで行けるような、とても良い取り組みだと思います。たくさんの取り組みがありますが、先生方の負担が増えてしまうとか、そういう心配はないのでしょうか。

事務局（教育総務課）

各中学校区で意欲的な取り組みを積み重ねているところではありますが、もともとは狙いで説明したとおり、中一ギャップを解消する、段差をなくす、円滑な接続をするということが目指すところで、先生方は狙いについてはよくよく理解しております。様々な業務が増えている中で、これもとなると先生方がこれに労力を割く時間やエネルギーがあるのかということだと思いますが、蓋を開けてみるとむしろ、学習指導はもちろんです、不登校の未然防止や生徒指導上の問題を解消するうえで、この繋がりがいかに有効かということ、先生方は肌感覚で実感しております。ですので、そういう意味での負担感とか不満ということは、上がってきてはおりません。

福田委員

お話しを聞いて納得しました。逆に精神的な面で先生方も落ち着いて授業を進められるのかと、よくわかりました。ぜひ、マイナスのところを減らしていただき、どんどんプラスのところ、子ども達に働きかけていただければと思います。よろしく願います。

渥美市長

他にご意見ありませんか。なければ、次に（２）協議事項②デジタルメディア・コントロールチャレンジ「東松島ゴール」について、事務局から説明をお願いします。

事務局（教育総務課）

資料11ページから12ページの説明。

渥美市長

ただ今の説明について、委員の皆様ご意見ございませんか。

木村委員

このデジタルメディアコントロールチャレンジの素晴らしい取り組みを行っていただき、ありがたいと思っています。先ほどの、小中連携教育の取り組みとも絡んでくるのですが、この取り組みを小中だけでなく、幼児と言いますか、小学校に入る前のお子さんの保護者の方々への周知活動は行っておりますか。

事務局（教育総務課）

ご指摘の点は、とても大事だと思います。6月に東北大学脳科学センターの瀧先生に



お越しいただき、鳴瀬未来中学校で講演いただいたものを全市内に配信したほか、その翌週にまた野蒜の方においでいただいた際の講演の様子動画を配信いたしました。それだけではなく、各学校の学校便りやホームページにも載せておりますし、幼保小連絡協議会等でもご案内させていただいております。

木村委員

ぜひ、幼稚園保育所の保護者の皆様へ、関心を持って取り組んでいただければと思います。よろしくをお願いします。

渥美市長

その他、ご意見ございませんか。

鹿野委員

小学生中学生の子ども達が一生懸命知恵を絞って考えて、デメコンというポスターまで作って、皆で広めようとしているので、子ども達だけこれを実践しなさいよというのはちょっと酷かなと思うところがありますので、小中学校の家庭でもご両親が応援できる場所があれば、何かにつけて応援してあげれば良いなと思います。

渥美市長

これについて、志小田教育長ご意見ございませんか。

志小田教育長

担当の説明に少し付け加えたいと思いますが、資料12ページの「東松島子ども宣言」は、昨年7月31日に未来サミットで子ども達が集まって練り上げて作った宣言です。この宣言を具体的な行動に移していこうということで、できたものが今年5月17日の「東松島ゴール」です。この間、教育委員会、校長先生、学校が、このようにしなさいという取り組みではなく、非常に手間暇はかかったのですが、コロナ禍の中でオンラインなどを使いながら、中学校区で生徒会と児童会がやり取りをしながら、この時間について検討してきました。1時間なんて無理じゃないかという意見があったり、いやそんなことはないなど、様々な議論の中で、最終的にこの東松島ゴールというかたちに収束してきました、子ども達の取り組みを、とても大事にしながら、上から与えるものではない、押し付けるものではないというかたちで作ろうということをお大事にしてきました。その甲斐あって子ども達は、一生懸命やってくれています。今福田委員さんがおっしゃるとおり、保護者や地域にもこういう取り組みを広く知ってもらいたいなという思いは、我々にもあります。このデメコンのポスターは、矢本二中の美術部の生徒が作ってくれましたが、このポスターをコミュニティセンターや図書館などに掲示したいと思います。また学校には、学校便りでこういう取り組みを広く発信してくださいとお話ししています。学校便りは地域にも回覧されておりますので、こういう取り組みを広く地域の皆様にも知っていただきたいと思っています。さきほど、幼稚園保育所の話もありましたが、私もそこは非常に大事な部分だなと思います。便利な道具ですが、使い方を間違えない

ようにということは、なるべく早く共有していけたらいいなと思います。地域全体でこういう取り組みを進めていけたらいいと思います。がんばりたいと思います。

渥美市長

この件で、例えば東松島ゴールで小学校では1時間、中学校で1時間程度や、終了時間は午後8時や9時、平日の就寝時間のゴールを決めておりますが、先ほどの学力・学習状況調査の中で、本市の1日あたりのゲーム時間は結構な数字が出ています。これとの関係について説明が必要だと思います。

事務局（教育総務課）

市長おっしゃるとおりで、先ほど説明したところで、R3年度とR4年度では明らかに子ども達が、先ほど教育長が説明しましたが、子ども達が冬頃から中学生が一生懸命取り組んだ部分がじわじわと効いてきているなと感じています。生活を整えていくという、漢方薬のような働きかけが少しずつ子どもたちの生活を整えて、いわゆるテストの点数を上げることに注力すると、子ども達の健やかな成長を遂げることはできないので、バランスよく成長していってもらうためにも、先ほどからお話ししております、その先にあるもの、読書であったり、外遊びであったり、家族との団らんであったり、そういうところに目が向くように、これからはもっと働きかけを行っていきたいと思います。もちろん自主学習の部分の空いた時間を有効に使って、子ども達が自分磨きを積極的にできるように、ゴールがゴールではなく、次のフェーズに上がっていければと思うところです。

渥美市長

ありがとうございます。先ほどの説明ですが、中学校は中体連前1週間は部活動禁止なのですか。

事務局（教育総務課）

定期テスト前1週間は部活動中止にし、試験勉強をしましょうということにしています。

渥美市長

試験勉強をすればいいのですが、ゲームの時間になっていませんか。

事務局（教育総務課）

この東松島ゴールが決まりましたので、一生懸命生徒会の呼びかけで努力していると思います。

渥美市長

私はスポーツ健康都市なので、1時間ぐらいは毎日運動しないとダメではないかと思いますが、学校で決めることですので、よろしいとは思いますが、子ども達が自主的に

やっただけなのが一番かなと思いますので、子ども達が決めたことを自分達で守るということで、お願いしたいと思います。続きまして、(2) 協議事項③学校給食費について、事務局から説明をお願いします。

事務局（教育総務課）

資料13ページの説明。

渥美市長

学校給食費については、私から問題提起し3年前に栄養バランスが欠けるようになってきたということで、若干の値上げ10円とか9円の値上げをしました。しかし、昨今の物価高でその程度の額ではなく、この資料の差額を見るに、現在22円や25円の差額を市が補っている状況です。それらを踏まえて、私とすれば一定の金額から上がった分は市で負担してもいいのかなという考えもあったのですが、今後どれだけ膨らんでいくのか見えないところもあるので、上がった分を多少折半するという事でどうかと思います。ただこれは最終的には、私が新年度の予算編成を議会に提出する条件にもなりますが、基本的には上げなければどうにもならないような実態になっていますので、その上げ幅をどのようにしていくか、現在の部分から上がった分を全部市が負担するとなると大きな負担となりますし、私とすれば現在、宮城県市長会などを通じて、国に対して学校給食費の無償化の運動を進めているのも事実です。今は学校給食費は保護者負担というルールになっていますが、そこを何とかならないかということです。県内の首長の中にも選挙公約に給食費無償化を出す人もおり、これだけ子どもが少なくなってきた割に、給食費の負担が大きいなと思うところがあります。今小山部長から説明ありましたが、小学校で275円、中学校で335円の給食費ですが、実際は小学校が約300円、中学校は360円になっています。この上がった分の中で、若干保護者にも10円ぐらい負担してもらうことでどうかと考えているところです。若干流動的などところもありますが、値上げはせざるを得ない状況です。委員の皆様からご意見ございますか。

松岡委員

色々な物が値上げになっており、食材も様々値上げされており、10月からは最低賃金は30円くらい上がりますが、扶養の限度額が変わらなければあまり意味がない状況で、経済もこのコロナ禍で結構ガタガタの状況が続く中で、東北電力も来年から電力が上がるという話しもございました。そうやって値上げは続くけれども家庭の年収は変わらないという状況が続いて、家庭の負担が非常に増える状況なので、その点を鑑みて上げるか上げないか、いくら上げるのか、上げずに現状維持が一番望ましいかたちではありますが、その辺りを考慮いただければと思います。

事務局（教育総務課）

ただ今の意見を踏まえてですが、学校給食運営審議会がありますので、そちらの方でもある程度揉んでいただくようになります。今後、電力であったり、様々な食材も上が

るという報道もされておりますので、それらを含めて検討してまいりたいと思います。

#### 渥美市長

栄養バランス含めて、多少値上げしないと標準的なバランスが取れないのではないかと、ということで、上げざるを得ない状況です。現在の297円や360円は栄養バランスも考えて作って、現在これだけかかっている状況です。これには市の予算を充当している部分もあります。来年の4月からは水道料金も上がってくると思います。現在の学校給食費は、食材料費だけは保護者負担で、働いている人の人件費や建物の維持管理費は、基本的には市で負担しています。米などは地元の1等米を使ってもらうことにしていますので、良いものを出しています。また、たまに地元の特産品を出していますので、食材は若干高くなっています。かかる人件費等は同じですので、私としては子ども達には良いものを出して、本市の良い食材をしっかり覚えてもらいたいと、良いものを出しています。しかし今の状況では、値上げ分に追いつけない状況ですので、いずれ値上げせざるを得ない状況です。問題は、値上げした負担を直接保護者とするか、現在の差額の半分ぐらいの10円ぐらいは保護者負担で、残りを市が負担するなどのバランスになるのではないかと思います。栄養のバランスから言えば、必ず上げざるを得ないので、その辺りの理解をお願いしたいと思います。松岡委員のおっしゃるとおり、基本的には上げたくありません。また、今心配なことは教育長ともお話ししていますが、朝食を食べてこない子どもも中にはいますので、そういう面を考えると学校給食は非常に大事です。ですので、きっちりと一定の栄養価を満たしたものを出したいと思いますので、金額はこれからですが、上がることがあるということで、理解いただければと思います。学校給食センターから補足ありませんか。

#### 事務局（学校給食センター）

栄養士は、給食メニューは3年前と同じものを出したいという考えはありますが、全部は難しいところがありますので、例えば子ども達の人気のメニューは残し、同じ食材を使って提供し、他の食材で調整していただき、豚肉を鶏肉に変えたりしていますが、できれば給食費上げて、子ども達に継続して美味しい給食を提供したいと思います。

#### 渥美市長

教育長は今の考えでよろしいでしょうか。これだけ苦労して一生懸命作っているものが、残食の量として出てくるとなると、値上げしてどうなのかなとなりますので、これから学校が始まりますが、私としては残食のないよう、栄養士が学校を訪問して対応するなど、できることをお願いしたいと思います。学校給食については以上でよろしいでしょうか。次に(3)その他①矢本横穴出土(革帯一式)の市指定文化財の指定について、事務局から説明をお願いします。

#### 事務局（教育総務課）

資料15ページから22ページの説明。

渥美市長

この件についてはよろしいでしょうか。ただ今申し上げましたとおり、収蔵庫については、設計費を9月議会に計上し、場所は縄文村歴史資料館に繋げることになり、来年度の予算で工事に入るようになると思います。国指定の赤井遺跡の出土品なども収蔵していきたいと思います。その他、「不登校」や「中体連」について、報告できることがあれば、事務局説明をお願いします。

事務局（教育総務課）

不登校についてですが、小中学校ともに昨年同時期と同程度の人数となっておりますが、小学校では不登校相当数と準不登校数が、中学校では準不登校数が昨年度よりも若干増えている状況にあります。これは遅刻して登校する子どもであったり、放課後に登校してくる子どもであったり、別室に登校する子どもがいるので、これまで全く登校しなかった子どもが徐々に登校しているという捉えもできますので、そういう意味では改善傾向にあるのではないかと思います。ただ、保護者さんの考え方で、無理をさせてまで登校させないという家庭や、子どもを学校に通わせる努力があまり見えない家族も、極端ではありますがかなりの数増えてきていますので、そういう家庭に様々な関係機関で働きかけをしていかなければならないと思っています。

渥美市長

不登校について、このような状況となっているようです。また、不登校の方が行っている場所もいろいろ検討しています。今は矢本駅前にケアハウスがありますが、狭くなってきた状況ですので、若干広いところを探さなければならないと考えているところです。また、中体連結果の状況等をお願いします。

事務局（教育総務課）

今回の地区大会は、本市の各学校それぞれ、結構上位のほうを占めまして、県大会並びに東北大会に進んだ個人や、矢本一中の女子柔道部の団体などがあり、かなりがんばったかなと思います。また陸上についても、3つの中学校の生徒がかなり上位に進出しており、今はなくなりましたが、陸上総合があればおそらく上位独占に近いぐらい、上位入賞者が多かった状況です。

渥美市長

駅伝はこれからですか。

事務局（教育総務課）

駅伝は、9月1日に行います。

渥美市長

その他、皆様のほうから何か質問ありませんか。なければ、予定の議題については全て終了しましたので、議長の職を解かせていただきます。ご協力誠にありがとうございます。

ました。

#### 事務局

それでは、閉会のあいさつを志小田教育長お願いいたします。

#### 志小田教育長

令和4年度第1回総合教育会議ということで、本日は4件の報告事項と3件の協議事項、その他1件と協議いただき、本当にありがとうございました。本市は今年から2期制になっておりまして、他市に先駆けて来週の月曜日から1学期の残りがスタートします。今第7波ということで、かつてない陽性者や自宅待機者が出ている状況ですので、苦慮するのではないかと覚悟をしているところです。明日、校長会議がありますので、これまでと違って、陽性者や自宅待機者が常態的にあることを想定して学習を止めない工夫をお願いしたいと、昨日 chromebook で、既に校長先生にお願いしており、明日具体的な話しをしたいなと思っています。学校はご承知のとおり、子ども達が集まって、群れて切磋琢磨する場所ですので、そこで密集すると言われてますと、なかなか厳しいものがあります。また、今本市がやろうとしている協働的な学びは、教え合うとか聞き合うとか学び合う学習ですので、これも逆風になりますが、いろいろ工夫をしながら進めていきたいと思います。今日は、本市教育委員会の教育施策等について実施状況等含め説明をさせていただきました。まだ道半ばのところもありますが、しっかりと粘り強く軌道修正を図りながら進めてまいりたいと思っています。この総合教育会議は、法に基づいて、首長と教育委員会が教育施策について、調整・協議する場であります。今日この場で説明する機会をいただけたことに感謝を申し上げ、閉会のあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

#### 事務局

以上をもちまして、令和4年度第1回東松島市総合教育会議を閉会いたします。